

## 移動展開催のご案内

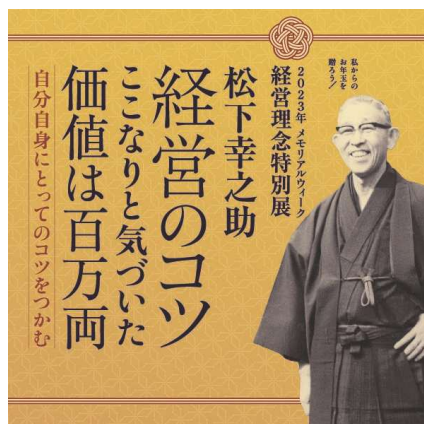
### 経営理念特別展

### 松下幸之助 『経営のコツここなりと気づいた価値は百万両』

～自分自身にとってのコツをつかむ～

本年6月まで松下幸之助歴史館で開催していた、創業者メモリアルウィーク経営理念特別展「松下幸之助『経営のコツここなりと気づいた価値は百万両』～自分自身にとってのコツをつかむ～」の移動展を開催します。この移動展は、普段なかなか歴史館への来館が難しい事業会社のみなさまに経営理念特別展をご覧いただくため、各拠点を巡回し開催をしています。

「経営のコツここなりと気づいた価値は百万両」は、松下幸之助創業者が1934（昭和9）年の元旦に、社員にお年玉として贈った言葉です。ここでいう「経営」とは、事業経営にとどまらず、広く「社員稼業」のことも含まれており、「小さな仕事も一つの経営と考えることによって、創意工夫も新しい発見も生まれてくる」「当社のすべての社員が経営者であってほしい」との創業者の思いが込められています。本展示では、創業者の社員への思いとともに、失敗したり、うまく行かずに悩んだり、叱られたり、何かをきっかけにして気づき、学んで、自身の変革へとつなげた先輩たちの事例を紹介します。経営のコツをつかむきっかけは、誰にでも、どこにでもあるということを知り、皆さんご自身にとっての経営のコツをつかむ一助にしていいただければと思います。



#### <展示内容・見どころ>

- 冒頭のことば「経営のコツここなりと気づいた価値は百万両」
- お年玉の背景—業容拡大の中で—/日本から届いたお年玉
- エピソード展示「経営のコツ」をつかんだエピソード  
悩んで、悟る/当事者意識を持つ/事業の意義を知る  
/自らの使命を全うする
- 【映像】創業者、「経営のコツ」を語る（3本）
- 【映像】グループCEO楠見さんに聞く「全員が社員稼業の実践を」

### 商品展示

### 命知を経た業容拡大の中で

創業から十余年、命知を経て業容拡大をする中で、一般家庭への電気の浸透とともに、当社が世に送り出した、当時の商品を展示します。

アイロン、こたつ、電気座布団等の電熱器、ラジオ、コーヒーポット等の調理器具を展示

